

科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【思考・判断・技能】

自分のイメージをもとに、ふさわしい方法で工夫し表現する力を身に付けさせる。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・判断力・表現力</li> <li>既成のイメージにとられやすい。</li> <li>表現に必要な技能が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートによる発想のトレーニング</li> <li>用具の扱い、表現方法の支援（板書や演示）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごと</li> <li>単元ごと</li> </ul>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・判断力・表現力</li> <li>イメージを表すための表現技能（スケッチなど）が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートによるアイデアスケッチ</li> <li>板書や演示の工夫</li> <li>ペアやグループによる学び合い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごと</li> <li>単元ごと</li> </ul>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力・判断力・表現力</li> <li>自分のイメージを表現する技能が既習内容のみに偏ってしまう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現技能の紹介、習得（板書や演示）</li> <li>ペアやグループによる学び合い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごと</li> </ul>	

■主体的・対話的で深い学びに関連して

- 1年 イメージについての話し合い（個人、ペア）
- 2年 イメージに相應しい技能の開発、話し合い（グループ活動）
- 3年 イメージと技法の関係についての話し合い（グループ活動）

■一人一台コンピュータの活用に関連して

- 全学年  
主に鑑賞でのそれぞれの考えの共有や鑑賞する作品をタブレット上への提示に活用。